

1. 第1四半期決算総括

1 連結ベース

➤ 移動通信事業 (au + ツーカー) は引き続き好調であり、新サービスの拡販途上にある固定通信事業の営業損失を吸収し、売上は前年同期比+5.7%、営業利益は同+15.6%の増収・増益。

2 移動通信事業 (au + ツーカー)

- 売上は前年同期比+5.5%、営業利益同+16.7%の増収・増益。
- 6月末累計シェア29.3% (au:28.7%、ツーカー:0.6%) に対し、1Qの純増シェアは38.9% (au:59.3%、ツーカー:-20.3%)^{注1}。
- 1QのMNP^{注2} による純増数は19.2万 (au:20.0万、ツーカー:-0.9万) と好調に推移。
- auのWIN契約数は6月末1,575万と着実に増加。うち、パケット定額制契約率77%。
- ツーカーのauへの同番移行は1Qに17万、累計で230万 (2005年10月 ~) と2008年3月末のサービス終了に向け、スムーズに進捗。

3 固定通信事業

- 売上は前年同期比ほぼ横ばいで、営業利益は131億円の赤字。
- 6月末のKDDIメタルプラスの契約数は300万を突破 (301万)、同ひかりone (FTTH) は64万に増加。

4 JCNグループを連結子会社化 (6月27日)。